

平成二十六年

特定非営利活動法人 塩釜市体育協会

一、事業方針

東日本大震災から三年を迎え、本市は復旧から復興の段階となり、市民の暮らしも徐々に震災前の生活にシフトされ始めています。また二〇二〇年にオリンピックが東京で開催することが決定し、市民のスポーツへの関心がさらに高まりを見せております。

昨年度は塩竈市や各単位協会などの協力のもと、新規事業において多くの市民にスポーツの機会を提供することができ、塩竈市と共催した一流選手との交流会の開催については、子どもから高齢者までの被災者に勇氣と感動を与え、改めてスポーツの力を感じたところです。

平成二十六年度は健康志向を背景に体育施設の安全な利用と健全な管理運営を図り、市民の体力の向上や健康維持に関する事業を充実させて健康寿命を延ばすようにサポートしていきます。また、加盟単位協会やスポーツ少年団との協力体制を構築しながら、各世代に対して、新規サービスの企画や専門性を高めた質のよいサービスを展開し、生涯スポーツの活動拠点として地域の再生と活性化に貢献できるようにスポーツ振興に努めます。

二、重点目標

(1) 組織・事業の強化推進

- ① 利用者間の交流の場の提供。各年代層がスポーツを共有できる事業の推進
- ② 事務局と役員（理事）の連携強化による事業の推進
- ③ 各加盟単位協会、各専門委員会、スポーツ少年団との連携強化

(2) 加盟団体等への支援と連携強化

- ① 加盟単位協会や関係団体との組織体制の強化
- ② 各加盟単位協会主催の事業、競技会への支援
- ③ 各加盟単位協会の協力による事業の開催

(3) スポーツ環境整備

- ① 体育館・温水プールの運営の効率化による新規事業の拡大
 - ② 健康教室やその他事業の業務の強化 新規サービスの展開
 - ③ 利用者への専門性の高いサポート
- 健康相談およびアフターフォローの強化

(4) 各種委員会活動の充実強化

- ① 市内関係機関と共同での事業開催（スポーツ企画委員会）
- ② スポーツ少年団の支援と指導者および一般向けの講習会の開催（地域スポーツ委員会）
- ③ 広報誌の定期的な発行による情報発信。（スポーツ広報委員会）

塩釜市体育協会 新役員紹介

No	役職	氏名	所属	No	役職	氏名	所属
1	会長	志賀 重信	ソフトボール	9	理事	山内 正範	スポーツ少年団
2	副会長	今野 吉晃	水泳	10	理事	工藤 菜穂子	バドミントン
3	副会長	佐々木 信行	バスケットボール	11	理事	三浦 孝志	卓球
4	副会長	藤崎 雅久	サッカー	12	理事	坂藤 勇一	事務局
5	理事	田口 淳一	剣道	13	理事	木下 正三	ソフトボール
6	理事	棕澤 徹	テニス	14	理事	間宮 洋	空手
7	理事	二階堂 峻	山岳	15	監事	浅野 久宗	柔道
8	理事	飯野 政井	弓道	16	監事	森谷 秀子	スポーツダンス

塩釜ガス体育館 職員紹介



チーフマネージャー 伊藤 輝
 マネージャー 遠田 昌子
 指導員 村上 祥子
 指導員 藤林 真也
 指導員 結城 美沙
 指導員 蛭川 翔
 指導補助員 一條 敏雄
 指導補助員 菊地 あやえ

塩竈市温水プール 職員紹介



チーフマネージャー 遠藤 淳一
 指導主任 三浦 美幸
 指導員 安部 久美子
 指導員 後藤 雄
 指導員 今野 美香
 指導補助員 土井 利昭
 指導補助員 櫻井 礼
 指導補助員 湯田 志津子
 指導補助員 渡部 栞

☆加盟単位協会のご紹介☆

平成26年度 塩釜市体育協会に加盟して頂いている単位協会をご紹介します。
今回は『塩釜市バスケットボール協会』と『塩釜柔道協会』です。

塩釜市バスケットボール協会

会長名

齋藤 義晴 会長



活動内容

- ・大会主催
 - ・ミニバスケットボール交流会（小学校）
 - ・ニューフェイス大会（中学校）
 - ・協会杯（中学校2市3町）
 - ・ミニバスケットボール教室
 - ・各種大会の誘致（bjリーグ等）
- その他、審判派遣や役員協力

塩釜市バスケットボール協会は設立以来、地域の小・中学生の大会などを主催しバスケットボールにかかわる環境の向上に努めてきました。また、日本リーグ、bjリーグなど全国レベルの大会の誘致を地方協会として初めて成功させた実績もあります。今後もバスケットボールはもちろん、競技の枠を超えて地域スポーツの推進に努めてゆきたいと思っております。

塩釜柔道協会

会長名

柴田 仁市郎 会長

活動内容

未就学児童・小学生・中学生を対象に男女を問わず柔道の稽古をしております

場所：塩釜ガス体育館（第二競技場）

日時：毎週土曜日 13:00~17:00

柔道の稽古（攻撃・防御の練習）で子供たちの身体、精神の修養の向上を目指し、成長期の子供たち一人ひとりの基礎的な運動能力の向上を手助けする手段として、柔道を正しくかつ安全に導く指導を行っております。

本教室では、屈伸・走る・飛ぶ・回転・ひねる・投げる・そして受け身を取るといった稽古をしております。



去る平成二十六年四月十二日（土）塩釜ガス体育館において「家族みんなでスポーツDAY！」が開催されました。当日、館内にはバドミントンやバスケットボール、トランポリンやオリジナルのアスレチック等が登場。晴天という天気の後押しもあり、二百三十六名！とたくさんの方が来館しました。競技場に入ると様々なスポーツの道具が所せましと並んでいて、参加者は思い思いのスポーツに汗を流すことが出来るのですが、特に笑い声が聞こえていたのは実はトランポリンでした。この競技の魅力はバネの力を借りて高くジャンプできることと、ジャンプしているときは終始笑顔になってしまうことでしょうか。子どもはもちろん大人も表情筋を鍛えるのに役立っていました。



家族みんなでスポーツDAY!

投げて 跳ねて

登って 遊べ!!

他にもフラフープや卓球をしたり、シュート勝負をしたりと賑わっている中、子供たちの一番人気は、体育館オリジナルアスレチックの垂直壁登り(笑)

これは、やろうと思っても家では絶対にできない遊びのひとつでしょう。両腕でロープをぎゅっと握り、足で踏ん張って登る姿は、さながら某CMのようで「フアイトオーツ」「二発！」と叫びたくなるほど・・・。

「楽しい！もう一回やる！」
と言って、何度も並ぶ子どもたちの顔はいつも以上に輝いて見えました。

この企画は、日頃、仕事や家事で忙しいお父さんお母さんと子どもたちを繋ぐ良いきっかけになったことと思っております。

たまには翌朝の筋肉痛を恐れず、童心に帰って全力で遊んでみてはいかがでしょうか？

